

要 項

販売実務科

応募資格及び募集人員

訓練科	訓練期間	応募資格	募集人員	
			1次募集	2次募集
販売実務科	1年	次のいずれの要件も満たす者 (1) 中学校卒業後又は平成31年3月に卒業予定の者で、療育手帳を有し又は関係機関から同等と判定された者であって、身辺処理の自立及び通学が可能で、集団生活や職業訓練の面でも支障がないと認められる者 (2) 訓練と就労への意欲があり、また職業的自立が可能と認められる者 (3) 公共職業安定所に求職の申込みを行っており、公共職業安定所長から受講指示が受けられる者	終了 10名	7名程度 ※1

※1 2次募集の募集人員は、1次募集の応募状況等を勘案して決定します。なお、2次募集は、1次募集の応募状況等によっては、実施しないことがあります。

選考方法等

区 分	1次募集	2次募集 ※1
願書受付期間	平成30年12月7日(金)から12月27日(木) 終了	平成31年2月26日(火)から3月5日(火)まで ※2
選考試験日時	平成31年1月15日(火) 終了	平成31年3月13日(水)
	受付8:20～、試験方法説明8:40～、試験開始9:00。試験開始後20分以上の遅刻者は受験を認めない。	
選考方法	筆記試験(国語・数学)、職業適性検査、実技試験、体力テスト、面接試験(本人と保護者)総合評価により可否を決定	
選考試験会場	県立産業技術専門学校高鍋校(児湯郡高鍋町)	
受験料	無料	
願書提出先	県内の最寄りの公共職業安定所(在校生は学校所在地管轄、その他の者は住所地管轄)	
合格発表方法	合格者の受験番号を校内の掲示板及び県立産業技術専門学校のWebページ(「宮崎県立産業技術専門学校」で検索してください。)に掲載します。また、全ての受験者に可否を文書で通知します。	
合格発表期日	平成31年1月24日 終了	平成31年3月19日(火)
受験願書等	在校生(中学校、特別支援学校又は高等学校に在学中の者)	入校願書、調査書、健康状況申告書、療育手帳の写し又は関係機関発行の判定書の写し
	在校生以外の者(いずれにも通学していない者)	入校願書、健康状況申告書、療育手帳の写し又は関係機関発行の判定書の写し
受験時に持参する物	受験票※3(願書受付後に交付)、筆記用具(鉛筆、消しゴム)、分度器(サイズは問わない)ものさし(15cm以内の長さをミリ単位で計測できるもの)、体操服・外履き用運動靴(体力テストに支障をきたさないもの)	

※1 2次募集は、1次募集の応募状況等によっては、実施しないことがあります。

※2 受験願書を提出される方は、期日に余裕をもって受験願書提出前に公共職業安定所担当者に相談してください。

※3 受験票は、専門学校で作成の上、受験当日までに受験者等に配布します。

授業料及び自己負担

入校料・授業料	いずれも無料
自己負担	年間60,000円程度(参考書、実習服、体操服及び実習靴等の購入費、損害保険料)

※ 雇用保険受給資格者又は療育手帳所持者で、公共職業安定所長から受講指示を受けた者には、訓練期間中、訓練手当が支給される場合があります。詳しいことは、期日に余裕をもって受験願書提出前に公共職業安定所担当者に相談してください。

新寄宿舍(寮)完成!

平成30年9月に寮が完成しました。
快適な環境で訓練に励むことができますようになりました。

部屋定員2名×6部屋
＝総定員12名
机、ベッド、ロッカー、
食堂・休憩室、入浴施設等



沿革

- 平成15年4月
県立中部高等技術専門学校跡地に県立産業技術専門学校高鍋校を開校
建築科及び塗装科の2コース(定員各20名)を開校
- 平成17年9月
販売実務科(知的障がい者対象、定員10名)を開校



アクセス

高鍋駅～本校(2.1km)
徒歩所要時間:約25分



宮崎県立産業技術専門学校高鍋校

〒884-0003 宮崎県児湯郡高鍋町大字南高鍋1770
TEL.0983-23-0523 FAX.0983-22-0065
E-mail: sangyogijutsu-s-takanabe@pref.miyazaki.lg.jp

平成31年度

宮崎県立
産業技術
専門学校
高鍋校

2次募集決定

入校案内

日本の
ひなた
宮崎県

技術を学び、未来を拓こう!

建築科



塗装科



販売実務科



募 集

建築科

塗装科

応募資格及び募集人員

訓練科	訓練期間	応募資格	募集人員	
			1次募集	2次募集
建築科	1年	中学校卒業後又は同等の学力を有すると認められる者のうち、おおむね35歳未満で、建築の分野に就業しようとする意欲のある者(離転職者を含む。)	既卒者 終了 20名	8名程度 ※1
		平成31年3月に中学校卒業予定の者	新卒者	
塗装科	1年	中学校卒業後又は同等の学力を有すると認められる者のうち、おおむね35歳未満で、塗装の分野に就業しようとする意欲のある者(離転職者を含む。)	既卒者 終了 20名	17名程度 ※1
		平成31年3月に中学校卒業予定の者	新卒者	

※1 2次募集の募集人員は、1次募集の応募状況等を勘案して決定します。なお、2次募集は、1次募集の応募状況等によっては、実施しないことがあります。

選考方法等

区 分	1次募集	2次募集 ※1
願書受付期間	平成31年1月11日(金)から1月31日(金) 終了	平成31年3月11日(月)から3月19日(火)まで 本人又は代理人が持参する場合は9:00～17:00。郵送(書留)等の場合は期限内に必着のこと。
選考試験日時	平成31年2月8日(金) 終了	平成31年3月20日(水)
	受付8:20～、試験方法説明8:40～、試験開始9:00。試験開始後20分以上の遅刻者は受験を認めない。	
選考方法	筆記試験(国語・数学)、職業適性検査及び面接試験(本人)総合評価により可否を決定	
選考試験会場	県立産業技術専門学校高鍋校(児湯郡高鍋町)	
受験料	無料	
願書提出先	県立産業技術専門学校高鍋校(児湯郡高鍋町)	
合格発表方法	合格者の受験番号を校内の掲示板及び県立産業技術専門学校のWebページ(「宮崎県立産業技術専門学校」で検索してください。)に掲載します。また、全ての受験者に可否を文書で通知します。	
合格発表期日	平成31年2月20日(水) 終了	平成31年3月26日(火)
受験願書等	在校生(中学校又は高等学校等に在学中の者)	入校願書、調査書、健康状況申告書
	在校生以外の者(いずれにも通学していない者)	入校願書、健康状況申告書
受験時に持参する物	受験票※2(願書受付後に交付)、筆記用具(鉛筆、消しゴム)、三角定規セット及び分度器(サイズは問わない)ものさし(15cm以内の長さをミリ単位で計測できるもの)	

※1 2次募集は、1次募集の応募状況等によっては、実施しないことがあります。

※2 受験票は、専門学校で作成の上、受験当日までに受験者等に配布します。

授業料及び自己負担

入校料・授業料	いずれも無料
自己負担	年間60,000円程度(教科書、参考書、実習服及び実習靴等の購入費、損害保険料)

※ 雇用保険受給資格者等で、公共職業安定所長から受講指示を受けた者には、訓練期間中、訓練手当が支給される場合があります。詳しいことは、期日に余裕をもって受験願書提出前に公共職業安定所担当者に相談してください。

CAMPUS CALENDAR (年間主要行事)

1 学期

- 入校式/入寮式
- オリエンテーション
- 歓迎遠足
- 交通安全学習
- 防災・救急救命訓練

2 学期

- 始業式
- オープンキャンパス
- 社会見学
- インターンシップ(企業体験実習)
- 校内球技大会
- 防災訓練
- 終業式、冬休み

3 学期

- 始業式
- 入校試験(販売実務科)
- 修了試験
- 入校試験(建築科・塗装科)
- お別れ遠足
- 修了式



入校式



歓迎遠足



救急救命訓練



校内球技大会



オープンキャンパス(建築科)



オープンキャンパス(塗装科)



オープンキャンパス(販売実務科)



社会見学

本校の特徴

職業能力開発促進法に基づき、技能技術者を養成することを目的として、宮崎県が設置した本県唯一(中学校卒業者を対象)の公共職業能力開発施設です。
 建築科、塗装科、販売実務科の3科を設けており、いずれも、少人数で実技・実習中心の訓練を実施しています。
 毎日の訓練は3科それぞれ独自のカリキュラムに沿って実施しますが、合同体験訓練、合同体育、球技大会・レクリエーション、遠足・社会見学などは3科合同で行っており、交流も活発で1年間の訓練生活はあっという間です。
 修了生のほぼ全員が、訓練科に関係する県内の事業所等に就職しています。
 当専門学校で真面目に訓練に励み、技能五輪(建築大工)やアビリンピック(障がい者)の県大会にチャレンジし全国大会への切符を手に入れることも決して夢ではありません。

建築科

建築技能者(建築大工)を養成するため、木造建築の施工に関する工作業、機械作業の基礎、実際に建物をつくるまでの知識と技能の習得を目指して、実技実習を中心に、学科も交えながら職業訓練を行います。



訓練内容

- 木造建築物の構造、計画、設計製図、工作法
- 器具、工具、木工機械の取扱及び加工・組立実習等
- 木造建築物の施工技術、2級技能検定課題実習
- パソコンの基礎・応用(CAD)、原付運転免許取得講座
- 適性と能力判断、就職を見据えたインターンシップ(2週間)

資格免許等(修了時の優遇措置等)

2級技能士検定(建築大工)	実務経験の免除(2年⇒0年)
職業訓練指導員試験(建築大工)	実務経験の短縮(8年⇒3年)
木造建築士試験・2級建築士試験	実務経験の短縮(7年⇒5年)
労働安全衛生特別教育等	在校中の西都本校での特別教育受講可能

主な就職先(29年度修了生)

宇田須建築、(有)佐原工務店、(有)左都建設、(有)大嶋工務店、清栄建設、西都通信 県内を中心に建築関係事業所

チャレンジ!技能五輪

技能向上意欲に満ちた希望者は技能を競う五輪の県大会に、県大会で優秀な成績を収めた者は、修了した次の年度に開催される全国大会に本県代表として出場できます。平成28年度全国大会(山形県)には、建築科の修了生が出場し、全国の仲間と技を競いました。県大会にチャレンジする訓練生のための課外特別訓練も実施します。



塗装科

塗装技能者を養成するため、下地処理、洗浄、下塗り、本塗り、乾燥・完成、片付けといった一貫作業に関連する知識と技能の習得を目指して、実技実習を中心に、学科も交えながら職業訓練を行います。



訓練内容

- 塗装一般、建築物塗装、自動車塗装、防水塗装
- 器具、工具、足場組立、塗装機械の取扱及びデザイン、調色実習等
- 建築物塗装や自動車塗装の施工技術、2級技能検定課題実習
- パソコンの基礎・応用(建築物配色デザイン)、原付運転免許取得講座
- 適性と能力判断、就職を見据えたインターンシップ(2週間)

資格免許等(修了時の優遇措置等)

2級技能士検定(塗装)	実務経験の免除(2年⇒0年)
職業訓練指導員試験(塗装)	実務経験の短縮(8年⇒3年)
労働安全衛生特別教育等	在校中の西都本校での特別教育受講可能
有機溶剤作業主任者技能講習	在校中の受講可(別途受講料必要)

主な就職先(29年度修了生)

親和木工(株)、(株)花菱塗装技研工業、森塗装(株) 県内を中心に塗装関係事業所

寮案内

- 建築科・塗装科の男子は、校内の寄宿舎(寮)が利用できます。
- 定員:12名(二人部屋、ベッド)
- ・ 入寮一時金 9,000円程度(傷害保険料、各種消耗雑費)
- ・ 寮費月額 30,000円程度(食費、光熱水道費、雑費)



※寮母さんの愛情がこもった家庭料理と規則正しい寮生活で、心身ともに健康な体をつくろう!

販売実務科

知的障がい者が、経済的に自立し、生きがいをもって生活を送れるように、販売実務をはじめ職業全般に共通する基本的な知識、技能や職業習慣等の習得、社会生活への適応訓練を行います。



訓練内容

- 基礎学力の習得 簡単な計算、漢字の読み書き、自主学習(ドリル)
- 社会生活 礼儀作法、職場・社会の規律遵守、労働習慣等
- 総合実務 教室内に設けた模擬小売店での商品包装、商品陳列、接客実務、商品管理、清掃実務、その他サービス実務、パソコンの基礎、花き類の栽培管理・植栽管理、アビリンピック競技参加訓練
- 体力増進 体操、ウォーキング、各種球技
- 適性と能力判断、就職を見据えたインターンシップ(2週間)

主な就職先(29年度修了生)

(株)旭化成アビリティ、勝田被服(株)、日本ホワイトファーム(株)、ANAウィングフェローズ・ヴィ・王子青島ファクトリー、エアフォルク、プライムデリカ(株) その他県内の各種事業所

アビリンピック

障がい者を対象とした技能競技大会(県大会・全国大会)にチャレンジします。
 平成30年度は、ワード・プロセッサ、喫茶サービス、ビルクリーニングに出場しました。

